



2026年2月6日

各 位

上場会社名 スーパーバッグ株式会社  
代表者 代表取締役社長 横口肇  
(コード番号 3945 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経理部長 鈴木崇之  
(TEL 04-2938-1244)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 29,300	百万円 1,110	百万円 1,180	百万円 900	円 銭 607.11
今回修正予想 (B)	28,200	780	840	610	410.93
増減額 (B-A)	△1,100	△330	△340	△290	
増減率 (%)	△3.8	△29.7	△28.8	△32.2	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	27,579	901	1,022	976	658.65

2026年3月期通期個別業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,800	百万円 1,100	百万円 1,180	百万円 920	円 銭 620.60
今回修正予想 (B)	27,700	790	850	650	437.88
増減額 (B-A)	△1,100	△310	△330	△270	
増減率 (%)	△3.8	△28.2	△28.0	△29.3	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	27,000	979	1,044	683	460.95

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、継続的な物価上昇により消費者の節約志向が高まったことで、販売先からの受注が当初想定ほど伸びなかつたことなどから、前回発表予想値を下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、宅配袋・紙器を中心とした成長牽引製品の拡販強化、生産リソースの再配置によるグループ全体の経営資源の最適化及び政策保有株式の縮減等の取り組みを推進してまいりましたが、生産設備の整備費用の計上及びメンテナンス実施による工場利益率低下に加えて、原材料費や人件費の増加に対する販売価格見直し等の収益拡大施策の遅れの影響から、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想値を下回る見通しとなりました。

また、当期純利益につきましては、上記要因に加えて、2024年11月11日にお知らせいたしました当社連結子会社の清算手続きにより発生することが見込まれる費用の上振れ分も織り込んだ数値となっております。

今後、積極的な設備投資を実行していくとともに、販売価格への適正な価格転嫁を進めていくことで、収益性拡大と生産能力増強を図ってまいります。

なお、前期実績（連結・個別）は、繰延税金資産の回収可能性の見直しにより、法人税等調整額（△は利益）が△222百万円となっております。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上